

目的・目標達成度

目 的	2007年（H19）度目標	目的・目標達成度
環境関連の研究開発などの実施により、環境負荷の低減を図る	環境に有益な研究開発を維持または増加し、事業進捗状況を管理し研究目的の100%達成を目指す	環境に有益な研究開発：鳥取4件、米子13件、境港3件を実施。 終了テーマは、当初目的をほぼ達成し、継続テーマについては進捗状況を管理。 ※達成
	環境関連の講演会等を年3回以上開催する	13回開催（鳥取6回、米子6回、境港1回） ※達成
	環境関連の巡回技術指導を年48件以上実施する	859件実施（応用電子31,有機材料368,デザイン269,酒21,生産システム152,無機材料117,食品52,応用生物78） ※達成
電気、ガス、コピー用紙の使用量を削減し、エネルギー・資源の消費削減を図る	2005年度比 ・電気使用量 0.8%削減 ・ガス使用量 1.5%削減 ・コピー用紙使用量 1.5%削減	2005年度比 ・電気使用量 -28.6%（全体） -40.1%（鳥取）、+3.7%（米子）、+18.2%（境港） ・ガス使用量 +8.2%（全体） +0.6%（鳥取）、+141.1%（境港） ・コピー用紙使用量 +15.2%（全体） +31.4%（鳥取）、-22.1%（米子）、+12.9%（境港） ※一部未達成 電気使用量（米子、境港）、ガス使用量（鳥取、境港）、コピー用紙使用量（鳥取、境港）が未達成。 マネジメントシステムに基づき、目標の見直し等検討。
グリーン購入による、リサイクルや環境に配慮した物品購入に努める	・グリーン購入の推進	オフィス用品等管理手順書の研修実施。 コピー用紙、文具など県のグリーン購入調達方針に準じて対応。不適合用品の購入実績無し。 ※達成
薬品の適正使用、適正管理により、薬品の流出防止に努める	薬品の適正使用、適正管理の推進	薬品管理データベースの運用管理、研修実施。 法令遵守し対応。 ※達成
災害時の薬品漏洩の予防措置及び薬品保管量の削減により、災害時の薬品漏洩の防止に努める	災害時の薬品漏洩の予防措置を講じる	緊急時避難訓練（テスト）を実施 薬品管理手順書の有効性を確認。緊急時対処用品の配備済。 ※達成
	2005年度比 薬品保管量 3.0%削減	2005年度比 薬品保管量 -12.7%（全体） -12.4%（鳥取）、-14.5%（米子）、-7.8%（境港 ^{2006年比} ） ※達成
薬品廃液の適正管理・処理により、汚染の防止に努める	薬品廃液の適正管理・処理の徹底	委託による不要薬品、廃液の廃棄処理。 関係法令を遵守しマニフェスト入手など適正処理。 ※達成
集塵機、かんな盤、まるのこ盤、冷却塔の適正管理により、騒音の低減に努める	集塵機、かんな盤、まるのこ盤、冷却塔の維持管理の徹底	鳥取の騒音測定50～60db程度で基準値(70db)以下。 境港の騒音測定50db程度で基準値(60db)以下。 ※達成
PH処理装置の適正管理により、PH未処理排水の流出防止に努める	PH処理装置の維持管理の徹底	処理装置は日常点検、定期点検を実施。異常なし。 排水水質検査結果も異常値なく基準以下。 ※達成